

EA159SJ-1 エアーダイグラインダーキット取扱説明書

Ver.1.0

この度は、当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
製品を安全にご使用頂きますためにも、取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い申し上げます。

◆仕様

- ・使用圧力…0.63MPa
- ・使用コンプレッサー…2.2kW
- ・本体全長…174mm
- ・総重量…1.2kg
- ・無負荷時回転数…22000rpm
- ・騒音値…85.68dB(A)
- ・エアー消費量…115ℓ/min
- ・コレットチャックサイズ…3mm、6mm
- ・本体重量…600g
- ・吸入口…Rc1/4”
- ・樹脂ケースサイズ…235 × 205 × 58mm
- ・三軸合成値…2.53m/s²(ISO22867)

◆振動工具の三軸合成値について

仕様欄に数値を記載しています。

日振動ばく露量A(8)は、厚生労働省の下記サイトで求めることができます。

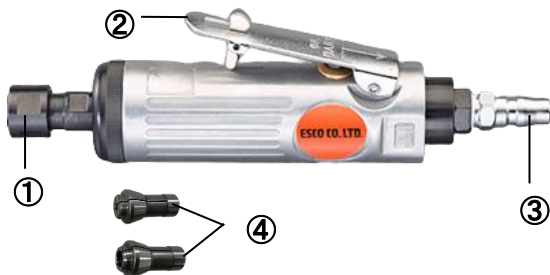
<https://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/dl/090820-2a.pdf>

◆セット内容



- ① 本体
- ② 軸付砥石
(3mm軸 × 5本・6mm軸 × 5本)
- ③ 取付用スパナ × 2本
- ④ 雄ねじプラグ
- ⑤ 3mmコレットチャック
(6mmコレットチャックは本体に装着されています)

◆各部名称



- ① コレットナット
- ② スイッチレバー
- ③ 吸入口(注油口)
- ④ コレットチャック(3mm・6mm)

◆保管・メンテナンス

- ・乾燥した場所に保管して下さい。(湿気があるとサビが発生する場合があります。)
- ・ゴミや異物が侵入しない様にし、取扱説明書と一緒に保管して下さい。
- ・サビと摩耗を防ぐ為、ご使用前に注油口より注油して下さい。
(ISO VG10のエアーツールオイルを数滴垂らす)
- ・使用状況に応じて、定期点検をして下さい。

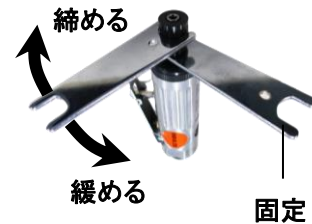


事故、けが等を未然に防ぐ為に、ご使用前に必ずお読みいただき、内容を十分に理解した上で、正しくご使用下さい。

- ・この工具を本来の用途以外に使用しないで下さい。
- ・本製品の分解や改造はしないで下さい。
製品の破損や使用中の事故につながる恐れがあります。
- ・使用の際はゴーグル、マスク、耳栓等の保護具を着用して下さい。
- ・使用しない時はスイッチを押さないで下さい。
- ・使用圧力を守り、使用して下さい。
- ・劣化したエアホースは使用しないで下さい。
- ・長時間連続で使用をしないで下さい。
騒音による難聴の恐れ、振動などにより疾病や腱鞘炎になる恐れがあります。
- ・電気に接触させないで下さい。
エアーツールは絶縁されておらず、感電の恐れがあります。
- ・投げたり落としたり衝撃を与えないで下さい。
事故や故障の原因となります。
- ・高圧ガス(酸素、アセチレンガス等)を動力としないで下さい。
爆発の危険があります。エアークOMPRESSORによる圧縮空気を使用して下さい。
- ・爆発や発火の危険性がある環境下では使用しないで下さい。
- ・使用中は回転部に触れず、又、巻き込まれるような物は近づけないで下さい。
- ・暗所で作業しないで下さい。
- ・軸付砥石の取付交換時、作業終了時、エアーツールの運搬時、異常を感じた場合はスイッチレバーを離し、エアホースを外した状態にして下さい。
- ・先端工具を装着した状態で空転させないで下さい。
- ・作業対象物は必ず固定して下さい。
- ・先端工具はしっかりと固定して下さい。
- ・子供の手の届かないところに保管して下さい。

◆先端工具の取り付け方

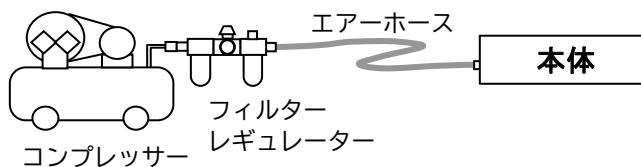
- ①スパナ(小口)でスピンドル部を固定し、スパナ(大口)でコレットナットを反時計回りに回して緩めて下さい。
 - ②使用する先端工具の軸径に合わせてコレットチャックを装着します。
 - ③先端工具の軸をコレットチャックに差し込みます。
 - ④スパナ(小口)でスピンドル部を固定し、スパナ(大口)でコレットナットを時計回りに回して、締め付けて下さい。
- ※先端ツールの最大回転数は、本製品の回転数以上にして下さい。
能力を超えての使用は、破損し飛び散る恐れがあります。



◆使用方法

- ①吸入口にプラグを取り付けます。
 - ②コレットチャックのサイズ(3mmか6mm)を選択し、取り付けます。
 - ③コレットチャックに先端工具を取り付けます。
 - ④エアホースを接続します。
(接続する際はスイッチレバーから手を離して下さい。)
 - ⑤スイッチレバーを押し、先端が回転することを確認します。
 - ⑥スイッチレバーを離し、先端の回転が停止することを確認します。
- ※スイッチを離してもすぐに回転は停止しないのでご注意ください。

・接続例



株式会社 エスコ
本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3丁目8番14号
TEL(06)6532-6226 FAX(06)6541-0929

21.Jan